

付) 調査票様式

◆統計的に分析するために、あなたご自身について、以下の質問にお答えください。

**《全員にお聞きします》**

**F1** あなたの性別を教えてください。 (○は1つだけ)

- |       |       |
|-------|-------|
| 1. 男性 | 2. 女性 |
|-------|-------|

**F2** あなたの年齢を教えてください。 (○は1つだけ)

- |           |           |           |
|-----------|-----------|-----------|
| 1. 15～19歳 | 2. 20～29歳 | 3. 30～39歳 |
| 4. 40～49歳 | 5. 50～59歳 | 6. 60～69歳 |
| 7. 70歳以上  |           |           |

**F3** あなたのお住まいの地域は、次のどちらですか？ (○は1つだけ)

- |         |         |
|---------|---------|
| 1. 五泉地区 | 2. 村松地区 |
|---------|---------|

**F4** あなたの職業を教えてください。 (○は1つだけ)

- |                           |
|---------------------------|
| 1. 自営業・家族従事者 (農業)         |
| 2. 自営業・家族従事者 (商業)         |
| 3. 自営業・家族従事者 (工業)         |
| 4. その他自営業 (開業医、宗教家、芸術家など) |
| 5. 勤め人 (常勤)               |
| 6. 勤め人 (パート、アルバイト)        |
| 7. 内職                     |
| 8. 家事専従者 (いわゆる専業主婦・主夫)    |
| 9. 学生                     |
| 10. 無職                    |
| 11. その他 →具体的に ( )         |

F5 あなたは、結婚されていますか？（〇は1つだけ）

- |                   |                  |
|-------------------|------------------|
| 1. 結婚している（事実婚を含む） | → F 6 へお進みください   |
| 2. 結婚したが、離別、死別した  | } → F 7 へお進みください |
| 3. 結婚していない        |                  |

**F5で「1. 結婚している（事実婚を含む）」と答えた方にお聞きします**

F6 あなたは、共働きですか、それとも夫婦どちらか一方が働いているご家庭ですか？  
（〇は1つだけ）

- |                          |
|--------------------------|
| 1. 共働きしている（パートタイムなどを含む）  |
| 2. 夫のみが働いている             |
| 3. 妻のみが働いている             |
| 4. 夫婦とも働いていない（退職した場合も含む） |
| 5. その他（ )                |

→F 7 へお進みください

《全員にお聞きします》

F7 あなたには、18歳以下のお子さんがありますか？（〇は1つだけ）

- |         |         |         |
|---------|---------|---------|
| 1. いない  | 2. 1人いる | 3. 2人いる |
| 4. 3人いる | 5. 4人以上 |         |

F8 あなたのご家族の構成（同居の家族のみ）は、次のうちどれですか？（〇は1つだけ）

- |                 |
|-----------------|
| 1. 単身世帯（一人暮らし）  |
| 2. 夫婦のみ         |
| 3. 親と子（2世代）     |
| 4. 祖父母と親と子（3世代） |
| 5. その他（ )       |

◆ 結婚、家庭、人生観などについて

《全員にお聞きします》

問1 家庭や結婚などに対する以下のそれぞれの意見について、どのように思いますか？

あなたの考え方に最も近いものをそれぞれ1つずつ選んでください。

	(○はそれぞれ1つずつ)				
	そう思う	どちらか と言えば そう思う	どちらか と言えば そう思 わない	そう思 わない	どちら ともい えない
(1) 男は仕事、女は家庭を中心にする方がよい	1	2	3	4	5
(2) 男は男らしく、女は女らしくした方がよい	1	2	3	4	5
(3) 男女とも平等に家事をした方がよい	1	2	3	4	5
(4) 子どもが小さいときには母親が子育てに専念すべきである	1	2	3	4	5
(5) 女性は仕事を持つのはよいが、家事・育児はきちんとすべきである	1	2	3	4	5
(6) 結婚は個人の自由であるから、人は結婚してもしなくてもどちらでもよい	1	2	3	4	5
(7) 結婚しても、必ずしも子どもを持つ必要はない	1	2	3	4	5
(8) 一般に、今の社会では離婚すると女性の方が不利である	1	2	3	4	5

**F5で「1. 結婚している（事実婚を含む）」と答えた方にお聞きします**

問2 あなたの家庭では、以下の家事を、主に誰が分担していますか？

この中からそれぞれ1つずつ選んでください。

	(○はそれぞれ1つずつ)					
	夫	妻	子ども	家族 全員	その他 の人	わから ない
(1) 掃除	1	2	3	4	5	6
(2) 洗濯	1	2	3	4	5	6
(3) 食事のしたく	1	2	3	4	5	6
(4) 食事の後片付け、食器洗い	1	2	3	4	5	6

→問4へお進みください。

F5で「2. 結婚したが、離別、死別した」か「3. 結婚していない」と答えた方にお聞きします

問3 以下の家事について、どのように分担した方が望ましいと思いますか？

この中からそれぞれ1つずつ選んでください。

	(○はそれぞれ1つずつ)					
	夫	妻	子ども	家族 全員	その他 の人	わから ない
(1) 掃除	1	2	3	4	5	6
(2) 洗濯	1	2	3	4	5	6
(3) 食事のしたく	1	2	3	4	5	6
(4) 食事の後片付け、食器洗い	1	2	3	4	5	6

→問4にお進みください

《全員にお聞きします》

問4 あなたの家庭では、次の役割を、主に誰が担当していますか？

この中から、それぞれ1つずつ選んでください。

	(○はそれぞれ1つずつ)						
	夫	妻	子ども	家族 全員	その他 の人	わから ない	該当 なし
(1) 育児・子育て	1	2	3	4	5	6	7
(2) 介護・看護	1	2	3	4	5	6	7

問5 仕事と家庭生活について、女性の生き方として望ましいと思うのは、どのような生き方ですか？ (○は1つだけ)

1. 家庭生活よりも、仕事に専念する
2. 家庭生活にも携わるが、仕事を優先させる
3. 家庭生活と仕事を同じように両立させる
4. 仕事もするが、家庭生活を優先させる
5. 仕事よりも、家庭生活に専念する
6. わからない

**問6** 仕事と家庭生活について、男性の生き方として望ましいと思うのは、どのような生き方ですか？（○は1つだけ）

1. 家庭生活よりも、仕事に専念する
2. 家庭生活にも携わるが、仕事を優先させる
3. 家庭生活と仕事を同じように両立させる
4. 仕事もするが、家庭生活を優先させる
5. 仕事よりも、家庭生活に専念する
6. わからない

**問7** 仕事と家庭生活について、あなた自身の現実（現状）はどうか？ 最も近いものを1つだけ選んでください。（○は1つだけ）

1. 家庭生活よりも、仕事に専念している
2. 家庭生活にも携わるが、仕事を優先している
3. 家庭生活と仕事を同じように両立している
4. 仕事もするが、家庭生活を優先している
5. 仕事よりも、家庭生活に専念している
6. わからない

**問8** 仕事と地域活動（町内会、PTA など）について、女性の生き方として望ましいと思うのは、どのような生き方ですか？（○は1つだけ）

1. 地域活動よりも、仕事に専念する
2. 地域活動にも携わるが、仕事を優先させる
3. 地域活動と仕事を同じように両立させる
4. 仕事もするが、地域活動を優先させる
5. 仕事よりも、地域活動に専念する
6. わからない

問9 仕事と地域活動（町内会、PTA など）について、男性の生き方としてはどう思われますか？  
（○は1つだけ）

1. 地域活動よりも、仕事に専念する
2. 地域活動にも携わるが、仕事を優先させる
3. 地域活動と仕事を同じように両立させる
4. 仕事もするが、地域活動を優先させる
5. 仕事よりも、地域活動に専念する
6. わからない

問10 仕事と地域活動（町内会、PTA など）について、あなた自身の現実（現状）はどうですか？最も近いものを、1つだけ選んでください。（○は1つだけ）

1. 地域活動よりも、仕事に専念している
2. 地域活動にも携わるが、仕事を優先している
3. 地域活動と仕事を同じように両立している
4. 仕事もするが、地域活動を優先している
5. 仕事よりも、地域活動に専念している
6. わからない

## ◆ 職業生活について

---

### 《全員にお聞きします》

問11 あなたは現在、働いていますか？（学生の方のアルバイトは除いてください）  
（○は1つだけ）

1. 働いている → 問12へお進みください
2. 働いていない → 問15へお進みください





**問 1 1 で「2. 働いていない」と答えた方にお聞きします**

**問 1 5** あなたが働いていないのはどうしてですか？ (〇は3つまで)

1. 経済的に働く必要がないから
2. 職業を持たないほうが、自分のやりたいことができるから
3. 家にいるのが当然だから
4. 家事の負担が大きいから
5. 育児の負担が大きいから
6. 健康や体力に自信がないから
7. 希望どおりの仕事を得られないから
8. 配偶者や子どもなど家族が望まないから
9. 親や病気の家族の世話をするため
10. 現在、学校に通っているから
11. 高齢だから
12. 働くことに向いていないから
13. 働くことが好きではないから
14. その他 ( )
15. わからない

→問 1 6 へお進みください

《全員にお聞きします》

問16 女性が仕事を持つことについて、あなたはどのように思いますか？ あなたの考えに最も近いものを1つだけお選びください。(○は1つだけ)

1. 仕事は持たないほうがよい
2. 結婚するまで、仕事を持つほうがよい
3. 子どもができるまで、仕事を持つほうがよい
4. 子どもができて仕事も続けるほうがよい
5. 子どもができたらいったん辞め、大きくなったら再び持つほうがよい
6. 結婚せずに、仕事を持ち続けるほうがよい
7. その他 ( )
8. わからない

問17 女性が仕事を持つことについて、現実(現状)はどうなりましたか？ または、どうなりそうですか？ 女性はあなた自身、男性は配偶者やパートナーの場合を考えてお選びください。(○は1つだけ)

1. 結婚したら、仕事をやめる
2. 結婚したら一旦やめ、子どもが大きくなったら再び仕事を持つ
3. 子どもができたら、仕事をやめる
4. 子どもができたら一旦やめ、大きくなったら再び仕事を持つ
5. 結婚や出産しても、仕事を持ち続ける
6. 結婚せず、仕事を持ち続ける
7. 結婚するが子どもをもたず、仕事を続ける
8. 仕事を持たずに、結婚する
9. その他 ( )
10. わからない

問18 現在の社会は、女性にとって働きやすい環境にあると思いますか？ (○は1つだけ)

1. 働きやすい
2. 働きにくい
3. わからない

**問 1 9** 女性が働き続けやすい社会にするためには、どのようなことが必要だと思いますか？  
(あてはまるものすべてに○)

1. 給与等の男女間格差解消
2. 育児休業制度の充実
3. 育児休業をとりやすい職場環境づくり
4. 育児休業中の給与等の保障
5. 介護休業制度の充実
6. 介護休業をとりやすい職場環境づくり
7. 介護休業中の給与等の保障
8. 結婚、出産、育児、介護のために退職した職員の再雇用制度の充実
9. 総労働時間の短縮
10. フレックスタイム制や在宅勤務の導入
11. 育児施設などの整備
12. 介護施設などの整備
13. (働くことに対する) 女性自身の自覚、意欲や能力の向上
14. (女性が働くことに対する) 家族や周囲の理解と協力
15. (女性が働くことに対する) 男性の意識の変化
16. 女性は家庭を守っていればよいので、必要なことはない
17. その他 ( )
18. 特になし
19. わからない

**問 2 0** あなたは今後、もっと女性が様々な分野に社会参画を進めた方がよいと思いますか？  
(○は1つだけ)

1. よいと思う → 問 2 1 へお進みください
  2. どちらともいえない
  3. よいとは思わない
  4. わからない
- } → 問 2 2 へお進みください

**問20で「1. よいと思う」と答えた方にお聞きします**

**問21** 今後どのような分野で女性の社会参画が進んだ方がよいと思いますか？

(あてはまるものすべてに○)

1. 都道府県知事、市区町村長
2. 国会議員、都道府県議会議員、市区町村議会議員
3. 国の省庁、都道府県庁、市町村の役所・役場の職員
4. 大学・研究所などの研究者
5. 弁護士・医師などの専門的職業
6. 農業・漁業などの従事者
7. 女性の少ない職場（運輸・建設業など）
8. 企業の管理職、労働組合や農業協同組合の幹部
9. 町内会、PTAなどの役員
10. その他（）
11. わからない

→問22へお進みください

**《全員にお聞きします》**

**問22** 男性が仕事と家庭などの活動を両立するには、どのようなことが必要だと思いますか？

(あてはまるものすべてに○)

1. 男性が、仕事中心の生き方等を改め、家事・育児などに参加することへの抵抗感をなくす
2. 女性が、男性の家事・育児参加への抵抗感をなくす
3. 家庭で、「家事などは家族みんなで分担するのが当然」ということを子どもの頃から教育する
4. 学校で、男女平等意識を育てる教育をする
5. 企業で、男女共に仕事と家庭生活を両立できる職場環境を整える
6. 地域で、男性が家事・育児をしていることに対する抵抗感をなくす
7. 国や地方公共団体で、男女の役割分担意識をなくすための啓発活動を充実させる
8. (男性も) とりやすい育児休業制度の充実や育児休業をとりやすい職場環境づくり
9. 育児休業中の給与等の保障
10. 育児施設などの整備
11. (男性も) とりやすい介護休業制度の充実
12. (男性も) 介護休業をとりやすい職場環境づくり
13. 介護休業中の給与等の保障

## ◆ 男女の地位の平等について

### 《全員にお聞きします》

問23 今の日本では、次のような面における男女の地位の平等について、どのように思いますか？それぞれ1つずつ選んでください。

	(○はそれぞれ1つずつ)	男性の方が優遇されている	平等である	女性の方が優遇されている	わからない
1. 家庭の中で		1	2	3	4
2. 職場の中で		1	2	3	4
3. 社会習慣（しきたり）について		1	2	3	4
4. 法律や制度の面で		1	2	3	4
5. 政治・経済活動の場で		1	2	3	4
6. 学校教育の場で		1	2	3	4
7. 地域社会の中で		1	2	3	4
8. 社会全体でみた場合		1	2	3	4

問24 今後、男女が社会のあらゆる分野でもっと平等になるために、必要なことは何だと思えますか？(○は3つまで)

1. 女性も、社会や組織を支える一員であるという認識を持つこと
2. 職場で、女性の能力や考え方を尊重すること
3. 従来、男性がつく職業・女性がつく職業と考えられていた仕事に進出すること
4. 政治の場、公的機関や企業などにおける方針決定の場へ進出すること
5. 技能、技術、資格などの習得・取得により、能力を向上させること
6. 男性が、家事・育児などに参加することに対する抵抗感をなくすこと
7. 経済的に自立すること
8. 仕事中心の生き方・考え方を改め、仕事と家庭生活のバランスがとれた生き方をすること
9. 家事・子育てや介護などについて、知識や方法を取得すること
10. 家庭で、家事・子育てや教育などを男女で分担すること
11. その他 ( )
12. わからない

## ◆ 男女の人権について

---

### 《全員にお聞きします》

問 2 5 あなたは、セクシュアル・ハラスメント（＝セクハラ。性的いやがらせ、性的・差別的な言動をいう。）を受けたことがありますか？ （○は1つだけ）

- |       |                  |
|-------|------------------|
| 1. ある | → 問 2 6 へお進みください |
| 2. ない | → 問 2 7 へお進みください |

### 問 2 5 で「1. ある」と答えた方にお聞きします

問 2 6 あなたは、どこでセクハラを受けましたか？次の中から該当するものをすべて選んでください。（あてはまるものすべてに○）

- |                   |                                |
|-------------------|--------------------------------|
| 1. 職場             | 2. 学校                          |
| 3. 地域（町内会、PTA など） | 3. その他（                      ） |

→問 2 7 へお進みください

### 《全員にお聞きします》

問 2 7 あなたは、配偶者や恋人から、暴力を受けたことがありますか？  
（○は1つだけ）

- |       |                  |
|-------|------------------|
| 1. ある | → 問 2 8 へお進みください |
| 2. ない | → 問 3 1 へお進みください |

**問27で「1. ある」と答えた方にお聞きします**

**問28** それは、次のうちどのようなものですか？（あてはまるものすべてに○）

1. 殴ったり、けったり、ものを投げつけたり、突き飛ばしたりするなど、身体に対する暴行を受けた
2. 人格を否定するような暴言や、大声で怒鳴る、殴る素振りをして脅す、無視するなどといった精神的・心理的な嫌がらせを受けた、あるいは、あなたもしくはあなたの家族に危害が加えられるのではないかと恐怖を感じるような脅迫を受けた
3. 嫌がっているのに性的な行為を強要された
4. 生活費を渡さない、必要な生活費を勝手に使う、働くことを妨害するなど、経済的におさえつけられた
5. 外出や人との付き合いを禁止、あるいは管理する、電話やメールなどを細かく監視するなど、社会活動を制限された

**問29** あなたは、そのことを誰かに打ち明けたり、相談したりしましたか？

（あてはまるものすべてに○）

1. 公的機関（市役所、警察、法務局、福祉相談所など）に連絡・相談した
2. 医療関係者（医師、看護師など）に相談した
3. 民間の専門家や専門機関（弁護士、カウンセラー、民間シェルターなど）に相談した
4. 学校関係者（教員、養護教員、スクールカウンセラーなど）に相談した
5. 家族や親せきに相談した
6. 友人・知人に相談した
7. どこ（だれ）にも相談しなかった
8. その他（）

**問30** あなたは、配偶者や恋人からの暴力について相談できる窓口を知っていますか？

（○は1つだけ）

1. 知っている
2. 知らない

→問31へお進みください

◆ 男女共同参画社会に向けた法制度等について

《全員にお聞きします》

問31 あなたは、次にあげる法律やことば等の意味や内容をご存知ですか？

それぞれ1つずつ選んでください。

	(○はそれぞれ1つずつ)	聞いたことがある	内容まで知っている	知らない
1. 男女共同参画社会基本法		1	2	3
2. 男女雇用機会均等法		1	2	3
3. 育児・介護休業法		1	2	3
4. 配偶者からの暴力の防止及び被害者の保護に関する法律		1	2	3
5. 五泉市男女共同参画推進条例		1	2	3
6. ごせん男女共同参画推進計画		1	2	3
7. ドメスティック・バイオレンス (DV — 配偶者等からの暴力)		1	2	3
8. ワーク・ライフ・バランス (仕事と生活の調和)		1	2	3
9. リプロダクティブ・ヘルス/ライツ (性と生殖に関する女性の健康と権利)		1	2	3
10. ポジティブ・アクション (積極的改善措置)		1	2	3
11. ハッピー・パートナー企業		1	2	3



## ◆ 市の男女共同参画推進に関する施策について

---

### 《全員にお聞きします》

問32 あなたは、男女がともに家庭や仕事に取り組める社会（男女共同参画社会）の実現に向けて、今後どのような施策に重点をおいてほしいですか？

次の中から3つまで選んでください。

(○は3つまで)

1. 男女共同参画の視点に立った社会制度及び慣行等の見直し、意識の改革
2. 家庭における個人の自立へ向けた意識啓発
3. 男女共同参画社会への男性の理解促進
4. 男女共同参画社会への女性の理解促進
5. 家事、育児、介護等への男性の参画促進
6. 学校等における男女平等教育の推進
7. 暴力など女性に対する人権侵害を根絶するための支援、啓発
8. 性と生殖に関する女性の健康と権利に関する認識の啓発
9. セクシュアル・ハラスメント防止対策の推進
10. 企業、団体、学校、地域等における方針決定の場への女性の参画促進
11. 地域活動への男女共同参画の促進
12. 女性の人材育成のための能力開発機会の充実
13. 就業における均等な機会と待遇の確保
14. 職業生活と家庭生活の両立を可能にする子育て環境等の整備
15. 出産・育児等により退職した方の再就職支援
16. 悩みや問題解決を助ける相談サービスの充実
17. 働き方の見直し、多様な生き方への支援
18. その他→具体的に ( )
19. わからない

